

PRESS RELEASE

2018年6月13日

ボッテガ・ヴェネタと

トーマス・マイヤーのコラボレーション終了

ボッテガ・ヴェネタはクリエイティブ・ディレクターであるトーマス・マイヤーの退任をお知らせします。2001年にブランドに加入し、ブランドの持つ卓越したクラフツマンシップを生かした同氏のクリエイションにより、ボッテガ・ヴェネタは洗練されたラグジュアリーの本質として成長を遂げました。

「トーマスの高いレベルのクリエイティブにおける探求心が今日のボッテガ・ヴェネタを作り上げました。彼はブランドを再びラグジュアリーシーンへと導き、そしてその地位を揺るぎないものとししました。ブランドの持つクラフツマンシップを見事に取り入れ、成功へと導いた彼の貢献に対して深く感謝の意を表します」とケリング会長兼CEOフランソワ＝アンリ・ピノーは述べました。

ケリングについて

グローバル・ラグジュアリー・グループであるケリングは、ファッション、レザーグッズ、ジュエリー、ウォッチ製品を扱う、選り抜かれたラグジュアリーブランドを擁しています。グッチ、サンローラン、ボッテガ・ヴェネタ、バレンシアガ、アレキサンダー・マックイーン、プリオーニ、クリストファー・ケイン、トーマス・マイヤー、ブシュロン、ポメラート、ドド、キーリン、ユリス・ナルダン、ジラール・ペルゴ、ケリング アイウェア。シグネチャーである、「empowering imagination イマジネーションをその先へ」のとおり、ケリングは想像力を伸ばし、明日のラグジュアリーを創造することで、ブランドがその可能性を最もサステナブルな方法で実現するよう後押ししています。2017年には108.23億ユーロの収入を達成し、グループ社員の数は年度末時点で29,000人に上ります。

ボッテガ・ヴェネタについて

控え目な美しさ、品質、職人技-ボッテガ・ヴェネタは1966年にヴィチエンツァに設立されて以来、ラグジュアリーの新たなスタンダードを作り上げてきました。イタリアの腕利きの革職人たちが築いてきた伝統に根ざし、その優れたレザーグッズが長年愛されてきたボッテガ・ヴェネタは近年、世界的な超一流ブランドの一つとして脚光を集めています。ボッテガ・ヴェネタのモットー「自分のイニシャルだけで十分 (When your own initials are enough)」には、個性と自信を尊重するブランド哲学が表現されており、現在では、レディースおよびメンズのプレタポルテ、ファインジュエリー、ファニチャーなど、ボッテガ・ヴェネタの様々な製品に反映されています。ボッテガ・ヴェネタはグローバル・ラグジュアリー・グループであるケリングのブランドです。

お問合せ先/ Press contacts

Kering

Emilie Gargatte

+33 (0)1 45 64 61 20

emilie.gargatte@kering.com

Astrid Wernert

+33 (0)1 45 64 61 57

astrid.wernert@kering.com

Bottega Veneta

Yannick Angelloz-Nicoud

+41 91 91 01 211

yannick.angelloz-

nicoud@bottegaveneta.com

Analysts/investors contacts

Kering

Claire Roblet

+33 (0)1 45 64 61 49

claire.roblet@kering.com

Laura Levy

+33 (0)1 45 64 60 45

laura.levy@kering.com

日本でのお問合せ先

株式会社 ケリング ジャパン グループコミュニケーション部

産形 利恵

03 3486 2157

rie.ubukata@kering.com

www.kering.com

Twitter: @KeringGroup

LinkedIn: Kering

Instagram: @kering_official

YouTube: KeringGroup